

株式会社 DX スコープ
一般社団法人佐渡観光交流機構
佐渡汽船株式会社
サンフロンティア佐渡株式会社
dotBravo 株式会社

官民連携で観光 DX の実証実験を新潟県・佐渡で開始 観光体験を共有できる次世代望遠鏡「dXscope」を活用

株式会社 DX スコープ（本社：東京都品川区 代表取締役社長：今井 文雄）、一般社団法人佐渡観光交流機構（新潟県佐渡市 理事長：本間 雅博）、佐渡汽船株式会社（本社：新潟県佐渡市 代表取締役社長：尾渡 英生）、サンフロンティア佐渡株式会社（本社：新潟県佐渡市 代表者：堀口 智顕）は、関東経済産業局と連携し、dotBravo 株式会社（本社：静岡県富士市 取締役社長：森 昌俊）が開発した「AI 機能」と「Wi-Fi 機能」搭載の次世代望遠鏡「dXscope」を活用して観光 DX の実証実験を新潟県・佐渡で 2023 年 10 月 7 日（土）より開始します。



市場背景

2023 年 7 月の訪日外客数は、2019 年同月比 77.6% の 2,320,600 人となり、200 万人を突破した前月から約 12% 増と大幅な増加となりました。また、2023 年 1～7 月までの累計は 13,032,900 人※1 となっており、順調な回復を続けています。

訪日外国人観光客の多くがさまざまな用途でスマートフォンを利用しており、観光地の撮影もその目的の一つと言えます。また、旅行中（旅ナカ）・帰国後（旅アト）に撮影した写真や動画を、SNS などを通じてシェアする習慣も定着しています。このような市場背景において、観光分野の DX を推進し、旅行者の消費拡大、再来訪促進や観光地の認知向上を図ることは、地域の活性化につながります。

※1 出典：日本政府観光局（JNTO）2023 年 8 月 16 日報道発表資料

実証事業の概要

■目的

「dXscope」のデジタル機能を活用し、利用者のデータを一定期間収集・分析、国内外観光客（特に訪日外国人観光客）の実態を把握、今後の観光事業戦略への利活用の可能性を検証します。

■時期

2023 年 10 月 7 日（土）～11 月 5 日（日）予定

■場所

・ドンデン高原ロッジ 自然リゾート佐渡 周辺（新潟県佐渡市椿 697）

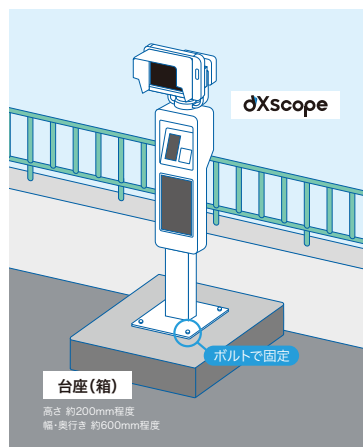
<https://donden-sanso.jp/>

・佐渡汽船 ときわ丸展望ラウンジ

<https://www.sadokisen.co.jp/>

■調査方法

- ・2か所に設置された「dXscope」の利用者を対象としたアンケートを実施し、その結果を分析します。
- ・実証実験中、利用者は「dXscope」の画面に表記されるQRコードを自分のスマートフォンでスキャンし、アンケートに回答することで「dXscope」の利用料金が無料となります。
- ・アンケートの内容は、「国籍・地域」「性別」「年代」を予定しています。
- ・アンケートは日本語・英語・簡体字・繁体字に対応します。
- ・実証実験期間終了後、アンケート結果を収集・分析し公表します。



上記結果から、ユーザー分析をすることが可能 国と地域/性別/年代/dXスコープの感想

■調査結果

10月26日(木)～29日(日)にインテックス大阪(大阪府大阪市)で開催される「ツーリズム EXPO ジャパン」の佐渡観光交流機構ブース内にて、実機の展示と実証実験の調査速報を公表する予定です。

製品の概要

- ・製品名：dXscope (ディエックススコープ)
- ・4つの製品特徴
- ① 40倍の光学ズーム機能
- ② 観た景色はスマートフォンに保存可能
- ③ 保存した映像はシェア可能
- ④ 地名や施設名をテキストで紹介するAI機能(オプション)



日本初
※2



※2 観光望遠鏡(双眼鏡)として初めて「動画・静止画保存機能」「AI機能」搭載
(自社調べ2023年9月1日調査)

参加団体

株式会社DXスコープ・一般社団法人佐渡観光交流機構・佐渡汽船株式会社・サンフロンティア佐渡株式会社・dotBravo株式会社

連携団体：関東経済産業局

開発

社名：dotBravo 株式会社
代表者名：森 昌俊
本社：静岡県富士市本市場60-1
URL：<https://www.dotbravo.tech>

販売元

社名：株式会社 DX スコープ
代表者名：今井 文雄
本社：東京都品川区西五反田7-21-11
第2TOC 6F
URL：<https://dxscope.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

窓口：株式会社 DX スコープ
TEL：03-6420-3532
FAX：03-5436-2432
E-mail：imai@dxscope.jp